

8月5日・6日、8月31日の豪雨災害時の課題と対応の方向性

学校・避難所関係

① 避難者への積極的な情報提供

いつ頃避難勧告を解除になるのかなど今後の見通しが分からず不安に感じた避難者が多くいた。

⇒8月6日には、エリアメールにより水位が下降に転じた状況をお知らせした。今後も可能な限り、見通しについて避難所連絡員等を通じて避難者に対してお知らせしていく。

② 避難所での情報収集（テレビ、ラジオ）

小中学校の体育館の場合、テレビ、ラジオの情報入手手段がなく情報を求める避難者が多くいた。（体育館にはテレビのアンテナ配線がなくテレビを設置することができなかった。）

⇒室内アンテナの配備、防災ラジオの配備を検討していく。

③ 駐車場問題（8/31当日は雨）

多くの避難者が車で避難するとともに、児童の保護者への引渡しに時間が重なったため駐車場があふれた。（一部では、交通渋滞も発生）

⇒グラウンドへの駐車も含め事前に対応を調整しておく。

④ 他地域からの避難（第四中学校の場合）

8月31日の場合、新堀地区に避難勧告が発令されたことから、新堀地域の住民に加え新堀小学校、新堀保育園の全員が避難した。四中の避難所運営は、十坂コミュニティ振興会が担当しているが、避難者の多くは新堀地区だった。

⇒風水害時、予め他地域からの多くの避難が想定される場合は、避難元のコミュニティ振興会との連携体制を強化していく。

⑤ 避難所運営スタッフの明確化

8月5日、6日の指定緊急避難場所、避難所の対応の際、誰がスタッフなのか分からないという意見をいただいた。

⇒8月31日の避難勧告等の際には、避難所連絡員等へビブス（訓練用ベスト）を着用させた。学校、地域も含めてスタッフであることが分かるような対応を取っていく。

⑥ 休日や夜間場合の連絡体制

8月6日の避難勧告は早朝であり、市関係機関以外の指定緊急避難場所（建物）で一部連絡が取れない施設があった。

⇒夜間、休日の連絡体制を強化するとともに、津波避難ビルの対応を洪水時も含めて対応いただけるよう協定の見直しを進めていく。

（その他課題）：要配慮者の避難対応、避難拒否者の対応、アレルギー食の備蓄・・・

全 般

⑦ 孤立対策（八幡地域ほか）

8月5日に八幡地域に避難勧告、避難指示が出されたが、大沢地区の指定緊急避難場所兼避難所となっている大沢コミュニティセンターに繋がる主要道路である国道344号線が荒瀬川の増水により通行止めとなった。

⇒孤立する可能性がある集落については、新たに食料備蓄の対応を検討していく。

⑧ 避難区域の明確化（最上川流域という表現）

8月6日の最上川氾濫に対する避難勧告（午前6時発令）で、対象エリアを最上川流域という表現で発令したことから、自分の地域が該当するのかどうか不安に思った市民が多くいた。

⇒8月31日の避難準備・高齢者等避難開始の発令においては、ホームページで該当町名を公表した。（緊急速報メールには、字数制限（200字）があり。）

⑨ 避難行動を取った人の割合（施設への避難者のみ）

8月5日（八幡地区） 避難者 984人／対象者 4,210人

8月6日（最上川流域） 避難者1,342人／対象者11,881人

⇒8月5日の八幡地域では、消防団員が戸別に声をかけ避難を促がした。隣近所で声を掛け合うなど共助による避難誘導體制を充実していく。

⑩ 避難指示、避難勧告、避難準備・高齢者等避難開始の意味の周知

避難勧告等の発令の意味、その状況、行動を取るべき行動が十分に浸透していない。

⇒引き続き、避難勧告等の意味が浸透するよう周知を図っていく。

（その他課題）：内水氾濫時の対応強化

酒田市における8月5日、6日の災害対応及び被害状況について

概況／三陸沖の低気圧から前線が東北地方にのびて停滞しており、前線に向かって暖かく湿った空気が流れ込み、東北地方では大気の状態が非常に不安定となった。

【8月5日～6日の動き（時系列）】

8月5日(日)		
時間	気象状況等	本部の対応
13:22	発表：注意報（大雨・洪水・強風・雷）	
13:45	発表：警報（大雨・洪水）	
13:50	発表：記録的短時間大雨情報 （市北部／約120mm・大沢／113mm）	※酒田の日最大1時間降水量 71.5mmは、観測史上2位。 （最大は1949年8月24日の 77.8mm）
14:00	《荒瀬川／水防団待機水位超過》	
14:05	発表：土砂災害警戒情報（酒田北・南部）	
14:50		【災害対策本部設置】
15:00	《荒瀬川／氾濫危険水位超過》	
15:20		避難勧告 （大沢全域 209世帯／605人）
15:40	荒瀬川／観測地点：市条 水防団待機水位／1.8m 氾濫注意水位／2.9m 避難判断水位／3.2m 氾濫危険水位／3.7m	避難指示 （大沢全域 209世帯／605人）
16:40		避難勧告 （一條の一部 370世帯／1,106人、 観音寺全域 881人／2,499人）
17:00	《荒瀬川／最高水位 3.86m 到達》	
17:22		避難指示 （観音寺の一部 286世帯／819人）
18:00	《荒瀬川／氾濫危険水位を下回る》	
20:00	《荒瀬川／避難判断水位を下回る》	
21:00	《荒瀬川／氾濫注意水位を下回る》	
21:15		解除：避難指示・勧告 （一條の一部、観音寺全域）

8月6日(月)		
時間	気象状況等	本部の対応
1:00	《最上川／水防団待機水位超過》	
2:05	解除：土砂災害警戒情報（酒田北・南部）	
4:00	《最上川／氾濫注意水位超過》	
5:15		解除：避難指示・勧告（大沢全域）
6:00	《最上川／避難判断水位超過》	避難勧告 （最上川流域 4,906世帯／11,881人）
7:00	《最上川／氾濫危険水位超過》	
7:30		避難指示 （入船町付近 152世帯／336人）
7:50	最上川／観測地点：下瀬 水防団待機水位／1.4m 氾濫注意水位／2.2m 避難判断水位／2.8m 氾濫危険水位／3.0m	避難指示 （新堀 670世帯／2,087人・ 遊摺部地区 92世帯／288人）
8:10		避難指示 （柏谷沢地区 5世帯／14人）
9:00	《最上川／最高水位 3.45m 到達》	
9:57	切替：警報→注意報（大雨）	
10:58	解除：雷注意報	
11:50		解除：避難指示・勧告（柏谷沢地区）
12:00		解除：避難指示・勧告（新堀・遊摺部）
13:00		解除：避難指示・勧告（入船町付近） 解除：避難勧告（その他最上川流域）
13:00		【災害対策本部解散】
14:00	《最上川／氾濫危険水位を下回る》	
15:00	《最上川／避難判断水位を下回る》	
15:09	切替：警報→注意報（洪水）	

【被害の概要（地区別）】

地区名	住宅		住宅計	道路									市道他計
	床下浸水	床上浸水		国・県・市道									
				冠水	法面崩落	路肩洗掘	土砂流入 （路面に土砂）	路面亀裂	路面洗掘	法面亀裂	水路閉塞	路肩崩落	
旧酒田	101	1	102	18	2	2	-	-	-	-	-	-	22
八幡	1	-	1	-	18	5	11	1	1	2	1	-	39
松山	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0
平田	7	-	7	-	10	-	6	-	-	-	2	3	21
合計	110	1	111	18	30	7	17	1	1	2	3	3	82

地区名	道路								農道・林道計	道路		農道・その他	道路 合計
	農道・林道									冠水	路肩崩壊		
	冠水	法面崩落	路肩崩壊	土砂流入	路面洗掘	地滑り	道路崩落						
旧酒田	1	-	-	1	3	-	-	5	3	-	3	30	
八幡	-	11	7	1	9	1	-	29	-	-	0	68	
松山	-	1	-	0	4	-	-	5	-	-	0	5	
平田	-	3	1	2	7	-	1	14	-	7	7	42	
合計	1	15	8	4	23	1	1	53	3	7	10	145	

地区名	河川			水路等施設				水路等施設計	農地			農地計	その他	合計
	護岸・法面崩壊	水門等	河川計	水路・放流口等 土砂等流入	堰堤損傷	法面崩落	ゲート・ 揚水ポンプ等 損傷		冠水・浸水	土砂流入等	農地崩壊等			
旧酒田	1	-	1	-	-	2	-	2	21	-	-	21	3	159
八幡	4	-	4	8	6	2	2	18	2	7	32	41	10	142
松山	-	-	0	2	-	-	-	2	1	1	12	14	6	28
平田	5	-	5	3	-	-	-	3	3	-	2	5	3	65
合計	10	0	10	13	6	4	2	25	27	8	46	81	22	384

※床上浸水の件数は住家のみで、商店・空家（商店4、空家1）を含めると6件となる
 ※農道・林道については、複数被災（土砂が流れ込み路肩崩壊など）もあり、主だった被災内容で分類しているものもある。
 ※河川の被災箇所は全て県管理
 ※水路は市道・農道・林道側溝（水路）は含まない
 ※その他は施設への落雷、備品の流出、山腹崩壊等

○排水ポンプ車の出動なし

【避難所ごとの避難者数】

(1) 8月5日 (単位:人)

避難場所	人数	避難場所	人数
八幡タウンセンター	380	青沢克雪センター	35
大沢コミセン	90	南ノ前田自治会館	25
一條コミセン	180	小女房自治会館	1
八幡小学校	104	山元農村交流センター	7
一條小学校	50	幸楽荘、多機能こうらく等	22
鳥海八幡中	97	計 11 施設	991

(2) 8月6日 (単位:人)

避難場所	人数	避難場所	人数
市役所	73	南平田小	46
交流ひろば	68	東部中	4
日本海総合病院	202	宮野浦コミセン	7
酒田リハビリテーション病院	80	琢成コミセン	1
総合文化センター	3	松陵コミセン	7
勤労者福祉センター	3	内郷コミセン	2
全農ビル	90	南部コミセン	1
浜田小	19	余目第二公民館	70
松原小	90	余目第三公民館	230
第三中	40	余目第三小	65
第四中	55	リッチ&ガーデン	2
市美術館	40	かんぼの宿	20
遊心館	41	老人保健施設シェモア	2
亀ヶ崎小	81	計 27 施設	1,342



酒田市における8月31日の災害対応及び被害状況について

概況／前線に向かって暖かく湿った空気が流れ込んだため、東北日本海側を中心に、大気の状態が非常に不安定になった。

平成 30 年 11 月 8 日

【8月30日～31日の動き（時系列）】

8月30日(木)		
時間	気象状況等	本部の対応
11:46	発表：注意報（大雨）	
15:30	発表：注意報（雷）	
21:47	発表：注意報（洪水）	
8月31日(金)		
0:50	発表：警報（大雨）	
1:05	土砂災害警戒情報（市南部）	
1:20		【第一次警戒配備】
1:26	発表：警報（洪水）	
2:45	土砂災害警戒情報（市北部）	
4:00	《最上川／消防団待機水位超過》	
8:15		【災害対策本部設置】
9:00	《最上川／氾濫注意水位超過》	
11:45		避難準備・高齢者等避難開始
11:46	解除：土砂災害警戒情報（市北部・南部）	
12:00	《最上川／避難判断水位超過》	
13:00	《最上川／氾濫危険水位超過》	
13:00		避難勧告 (丸沼地区 61 世帯/230 人 新堀地区 263 世帯/720 人 落野目地区 93 世帯/307 人 遊摺部地区 92 世帯/288 人)
15:00	《最上川／最高水位 3.13m 到達》	
16:47	土砂災害警戒情報（市南部）	
17:20	最上川／観測地点：下瀬 水防団待機水位/1.4m 氾濫注意水位/2.2m 避難判断水位/2.8m 氾濫危険水位/3.0m	解除：避難準備・高齢者等避難開始 (最上川流域) 解除：避難勧告 (丸沼地区 61 世帯/230 人 新堀地区 263 世帯/720 人 落野目地区 93 世帯/307 人 遊摺部地区 92 世帯/288 人)
17:20		【災害対策本部解散】
18:00	《最上川／氾濫危険水位を下回る》	
19:47		【第一次警戒配備解除】
20:00	《最上川／避難判断水位を下回る》	
21:05	解除：土砂災害警戒情報（市南部）	

【被害の概要（地区別）】

地区名	住宅		住宅計	道路										市道計
	床下浸水	床上浸水		市道										
				冠水	法面崩土	路肩洗掘	土砂流入(路面に土砂)	法面土羽ひび割れ	水路閉塞	路肩決壊	倒木	橋脚洗掘	応急シート張り部分破壊	
旧酒田	-	-	0	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
八幡	-	-	0	-	3	2	1	-	1	1	1	-	1	10
松山	-	-	0	-	2	-	3	-	-	-	-	1	-	6
平田	12	-	12	-	6	-	4	1	3	2	-	-	-	16
合計	12	0	12	3	11	2	8	1	4	3	1	1	1	35

地区名	道路					農道・林道計	道路		その他道路	道路 合計
	農道・林道						その他道路			
	冠水	法面崩落等	路肩崩壊	土砂流入	路面洗掘		冠水	路肩崩壊		
旧酒田	-	-	-	-	-	0	-	-	0	3
八幡	-	-	-	-	-	0	-	-	0	10
松山	-	1	-	-	2	3	-	-	0	9
平田	-	10	4	2	5	21	-	-	0	37
合計	0	11	4	2	7	24	0	0	0	59

地区名	河川		河川計	水路等施設			水路等施設計	農地			農地計	その他	合計
	護岸・法面崩壊	水門等		土砂流入	頭首工堰堤損傷	法面崩落		冠水・浸水	土砂流入等	法面崩落			
旧酒田	-	-	0	-	-	-	0	8	-	-	8	3	14
八幡	-	-	0	-	-	-	0	-	-	-	0	0	10
松山	-	-	0	4	-	4	8	1	-	8	9	2	28
平田	-	-	0	6	1	2	9	-	3	2	5	0	63
合計	0	0	0	10	1	6	17	9	3	10	22	5	115

※水路は市道・農道・林道側溝(水路)は含まない
※その他は施設への落雷、松山河川公園への流木漂着等

【排水ポンプ車の出動について】

8月31日、大雨により水門を閉じていた新小牧川が雨水などで増水し、付近の道路が冠水したため、排水ポンプ車を出動させ、最上川への排水作業を実施した。現場では4基の水の中ポンプを投入させ、排水作業を開始してからおよそ2時間後に道路冠水が解消した。

○作業日時/8月31日(金) 18時～21時30分

なお今回の出動は、5月19日の大雨により広野地内で発生した冠水の対応で出動して以来2回目となる。



道路冠水の状況



排水作業の状況

【避難所ごとの避難者数】

No	避難場所	開設時刻	解除時刻	11時台	12時台	13:30	14:30	15:30	16:30	17:30
1	庄内JAビル	11:35	17:30		7	26	37	45	19	
2	亀ヶ崎小学校	10:00	17:30			133	62	68	63	
3	松原小学校	10:30	17:55			56	77	85	96	
4	第三中学校	9:45	17:50			0	3	12	15	
5	黒森小学校	9:55	17:40			0	7	7	7	
6	第四中学校	10:00	17:45			140	140	83	70	
7	かんぼの宿酒田	9:55	17:40		1	29	113	140	170	
8	松山農村環境改善センター	10:30	16:10		0	0	0	0	-	
9	松山小学校(旧内郷小)	10:01	16:10			0	0	0	-	
10	南平田小学校	10:10	17:10			2	5	4	2	
11	東部中学校	10:15	16:20			39	16	0	-	
12	市役所	11:50	17:40			22	41	97	101	

447 501 541 543

避難勧告と避難指示等について(説明)

避難勧告等	発令の目安	発令時の状況	どのような行動をとるべきか
避難準備・高齢者等避難開始	●水位観測所の水位が避難判断水位に達した時 ●大雨注意報が発表され、夜間から早朝に大雨警報に切り替わる恐れがあるとき	●避難行動要支援者は、避難を始めなければならない状況 ●人的被害が発生する可能性が高まっている状況	●高齢者、病人、障害者の方は支援者とともに避難場所へ早めに避難する ●それ以外の方も非常時持出品を用意するなど、避難できるように準備する
避難勧告	●水位観測所の水位が氾濫危険水位に達した時 ●大雨警報が発表され、更に雨が振り続ける見込みがある場合	●通常の避難ができる方も避難を始めなければならない状況 ●人的被害が発生する可能性が高まっている状況	●避難場所へ速やかに避難を始める
避難指示(緊急)	●水位観測所の水位が堤防天端高に到達する恐れが高い場合	●災害の前兆現象の発生や切迫した状況から、人的被害が発生する可能性が非常に高まっている状況 ●又は実際に人的被害が発生している状況	●避難中の方は確実に避難を完了する ●まだ避難していない方は直ちに避難を開始する ●避難の時間的余裕がない場合は生命を守る最低限の行動をとる